

事務事業名		土地開発公社支援事業				評価区分(事前評価・事後評価)			事後評価(A・B表)	
政策体系	基本目標	5 市民みんなでつくる夢のあるまちづくり				担当組織	担当部	都市建設部	担当課	用地課
	政策	2 自立した行政経営によるまちづくり				担当係	用地係	担当課長名	岡部悦郎	
	施策	2 持続可能な財政運営の推進				新規事業・継続事業		継続事業		
	基本事業	2 遊休資産の有効活用				実施計画事業・一般事業		一般事業		
予算科目	短縮コード	会計	款	項	目	予算細事業名				
						市単独事業・国県補助事業		市単独事業		
						任意的事業・義務的事業		任意的事業		
事業計画	単年度のみ	事業期間	S48年度～ 年度		根拠法令 条例等	公有地の拡大の推進に関する法律、佐野市土地開発公社定款及び業務方法書				
						実施方法		直営		
						事業分類		その他内部事務事業		
						リーディングプロジェクト		該当なし		
					市長マニフェスト		該当なし			

1. 事務事業の現状把握【DO】

(1) 事務事業の手段・目的・結果・各指標

① 手段(事務事業の主な活動内容を記入します。)												
事業概要(具体的な事務事業の活動内容・進め方)					平成26年度実績(平成26年度に行った主な活動内容)							
市の委託に基づき公共用地の取得、管理及び処分等を行う佐野市土地開発公社の運営に対して支援(人的支援、市が負担すべき経費)を行う。					・土地開発公社の業務運営 ・土地開発公社保有地の売却に関する事務 ・土地開発公社保有地の売却に伴う登記事務 ・土地開発公社保有地の維持管理業務							
					活動指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					公共用地を先行取得した土地の筆数		筆	8	0	0	0	0
					土地開発公社保有地を処分した土地の筆数		筆	142	10	1	4	0
土地開発公社保有地の面積(期首)		m ²	104,913	42,897	35,818	32,971	31,938					
② 対象(この事務事業は誰・何を対象としていますか?)												
佐野市土地開発公社					対象指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(見込)	28年度(見込)	29年度(見込)
					土地開発公社保有地の筆数(期末)		筆	61	51	50	46	46
					土地開発公社保有地の簿価管理件数		件	7	7	7	4	4
目的 ③ 意図(この事務事業によって、対象をどのような状態にしたいのですか?)												
佐野市土地開発公社の健全な業務運営を推進するために、保有地の売却・賃貸など遊休資産の有効活用を図る。					成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					取得土地面積		m ²	4,880	0	0	0	0
					処分土地面積		m ²	66,896	7,079	2,847	1,033	0
④ 結果(どのような結果に結びつきますか?)												
市有財産が有効に活用されている。					上位成果指標		単位	25年度(実績)	26年度(実績)	27年度(目標)	28年度(目標)	29年度(目標)
					貸付面積		m ²	-	430,555	414,500	414,500	414,500

(2) 総事業費の推移・内訳

事業費 投入量	財源内訳	単位	25年度(実績)		26年度(実績)		27年度(目標)		28年度(目標)		29年度(目標)	
	国庫支出金	千円										
	県支出金	千円										
	地方債	千円										
	その他	千円										
	一般財源	千円										
	事業費計(A)	千円	0		0		0		0		0	
	事業費の内訳	千円	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費	項目	事業費
	人件費	正規職員従事人数	人	2		2		2		2		2
	のべ業務時間	時間	800		800		800		800		800	
	人件費計(B)	千円	3,113		3,153		3,153		3,153		3,153	
	トータルコスト(A)+(B)	千円	3,113		3,153		3,153		3,153		3,153	

事務事業名	土地開発公社支援事業	担当部	都市建設部	担当課	用地課	担当係	用地係
-------	------------	-----	-------	-----	-----	-----	-----

(3) 事務事業を取り巻く環境変化・市民の意見等

①この事務事業は、いつ頃、どのようなきっかけで開始しましたか？	公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、昭和48年10月25日に「佐野市土地開発公社」を設立したときから実施。
②事務事業を取り巻く環境(対象者や国・県などの法令等、社会情勢など)は事務事業の開始時期や合併前と比べてどのように変化していますか？	市からの委託により取得した土地で、長期(5年以上)にわたり買戻しがされていない12,070.59㎡の土地のうち、佐野新都市開発整備事業用地の一部1,070.00㎡の買戻し及び佐野新都市開発整備事業代替用地の一部4,952.00㎡の処分が行われ、長期(5年以上)土地の保有面積が6,048.59㎡となり長期(5年以上)土地が減少しました。
③この事務事業に対して、関係者(市民、議会、事務事業対象者)からどのような意見・要望がありますか？	平成17年12月議会に「土地開発公社の経営の健全化計画」の報告を行い、この計画に基づき土地の処分を実施するよう指摘がされた。

(4) 前年度の評価結果に対する改革・改善の取組

前年度の評価結果	評価結果を受けて行った具体的な改革・改善の取組
現状維持	現状維持により対象外

2. 事務事業の事後評価【Check】

目的 妥当性 評価	①政策体系との整合性 この事務事業の目的(対象・意図)は、政策体系(結果)に結びついていますか？	結びついている		理由・改善案	土地開発公社の健全化を推進することにより、市の財政運営の健全化が図れる。
	②公共関与の妥当性 なぜこの事務事業を市が行わなければならないのですか？ 民間やNPO、市民団体などに委ねることはできませんか？	市が行わなければならない		理由・改善案	市は、土地開発公社に公共事業用地の先行取得とその管理を行わせているため、土地開発公社に対する支援は必要である。
	③対象・意図の妥当性 事務事業の現状や成果から考えて、対象と意図を見直す必要がありますか？	妥当である		理由・改善案	土地開発公社を対象として、その健全な業務運営の推進を意図とすることは妥当である。
有効性 評価	④事務事業の成果向上余地 事務事業の成果は出ていますか？ 事務事業のやり方・進め方を見直すことで成果を向上させることができますか？	成果向上余地がない		理由・改善案	土地開発公社を対象として、その健全な業務運営の推進を意図とすることは妥当である。
	⑤類似事務事業との統合・連携の可能性 類似の目的や活動形態を持つ他の事務事業がありますか？ ある場合は、その事務事業との統合・連携ができますか？	類似事務事業はない		理由・改善案	類似事務事業名
	* 類似事務事業があれば、名称を記入				
効率性 評価	⑥事業費・人件費の削減余地 事務事業の成果を低下させずに事業費・人件費を削減することができますか？	削減の余地はない		理由・改善案	平成19年度から公社運営に対する市からの運営交付金は、市が負担すべき経費を除き廃止となっている。
公平性 評価	⑦受益者負担の適正化余地 この事務事業の受益者は誰ですか？ 事務事業の目的や成果から考えて受益者負担を見直す必要がありますか？	受益者負担を求める必要がない		理由・改善案	土地開発公社の運営に対する支援であり、かつ行政内部の事業であることから、受益者は特定されず、負担を求める余地はない。
総合 評価	⑧本事業の休止・終了条件(本事業はどんな状態になれば休止・廃止、事業終了となるか？)				
佐野市土地開発公社の解散					

3. 評価結果の総括と今後の方向性【Action】

(1) 今後の事務事業の方向性	(2) 改革・改善による期待効果	(3) 改革・改善を実現するうえで解決すべき課題(壁)とその解決策																					
現状維持(従来通り実施)	廃止・休止の場合は、記入不要 ×の領域は改革改善ではない。																						
* 評価結果に基づいた改革改善案を記入します。 (複数ある場合は、①②・・・と記入します。現状維持の場合は記入しません。)	<table border="1"> <tr> <td colspan="2" rowspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="3">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td>○</td> <td>×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	
				コスト																			
		削減	維持	増加																			
成果	向上																						
	維持		○	×																			
	低下		×	×																			